

2016年2月22日
株式会社東陽テクニカ

スウェーデン Rototest 社と国内総代理店契約締結
ハブ結合式シャーシ・ダイナモメータ・システム
「ROTOTEST[®] Energy[™]」販売開始
～ステアリング操作ができ、特別な施設建設が不要な可搬タイプ～

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝、以下 東陽テクニカ）は、ハブ結合式シャーシ・ダイナモメータ・システムの分野にて、世界で多数の販売・導入実績を持つスウェーデン Rototest 社と国内総代理店契約を締結しました。

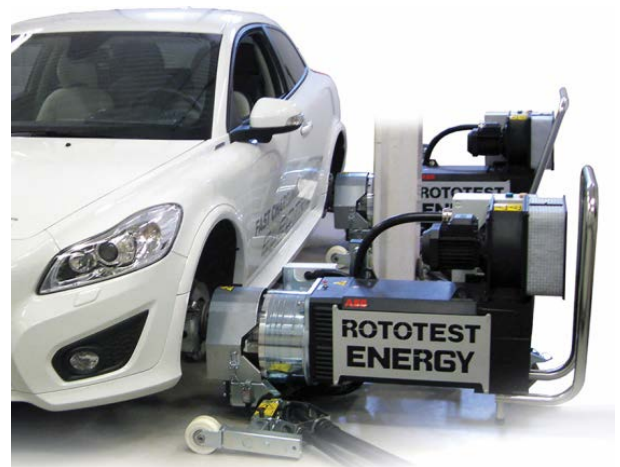
これにより、多種多様な試験ベンチにおける実車走行模擬試験を可能とする、ハブ結合式シャーシ・ダイナモメータ・システム「ROTOTEST[®] Energy[™]」を、本日 2016 年 2 月 22 日より販売いたします。

シャーシ・ダイナモメータ・システムは、自動車の開発現場における、排ガスと燃費性能を含む動力性能評価や振動騒音評価などを目的として、試験ベンチでの実車両を用いた走行模擬試験を行うために利用されます。従来、車両のタイヤをローラー上に配置するローラー式ダイナモメータによる試験設備が数多く採用されてきました。

しかし、ローラー式ダイナモメータの試験設備導入には、専用施設の建設が必要で、昨今の多種多様な試験要件に対応する最適な実車走行模擬試験設備を短期間で複数導入することは容易ではありません。

これに対し、Rototest 社が独自特許技術を多数採用して開発した、ハブ結合式シャーシ・ダイナモメータ・システム「ROTOTEST[®] Energy[™]」は、台車で必要な場所に持ち運べ、試験現場で簡単にセットアップすることが可能です。専用施設の建設が不要で大幅な設置スペースもとらないため、時間・コスト・スペースなどの課題・障壁を取り除き、多種多様な試験要件を満たすシステムの導入を実現します。

また、本システムは走行模擬試験中にステアリング操作も行えることから、昨今、複雑度が増してきている自動車開発において、走行時の動力性能（排ガスや燃費性能を含む）や車両運動制御および制動性能などの評価を、テストコースにおける走行試験から、フラットフロアの試験現場を活用した簡便な実車両走行模擬試験へ移行することが容易にできるため、各種評価試験の効率化に貢献します。



【製品の主な特長】

- ✓ セットアップ時間：可搬型台車機構により、1 輪あたり 15 分～20 分程度
- ✓ フラットなスペースと電源供給^{※1}の環境があれば、4 輪独立制御ダイナモメータ・システム導入可能
- ✓ 走行試験中のステアリング操作に対応（ステアリング角度範囲：+/-20 度）
- ✓ 1 軸（2WD）～2 軸（4WD）までの豊富なシステムラインアップ
- ✓ 3 種類以上のパワーのモータを使った低慣性モーメントであるドライブ・ユニット
 - ・ 0.6kgm²/ドライブ・ユニット@300kW
 - ・ 1.25kgm²/ドライブ・ユニット@400kW
 - ・ 1.5kgm²/ドライブ・ユニット@500kW
- ✓ 100km/h 走行時 45dBA 低騒音設計（遮音モデル「NVH」）
- ✓ -35 度の低温環境下でも作動（環境試験モデル「CP」）
- ✓ 世界中の各種ドライビングサイクルと試験法に対応（NEDC^{※2}、ECE^{※3}、FTP^{※4}、10-15 モード、WLTP^{※5} など）
- ✓ 豊富なオプションでシステムのカスタマイズに対応
 - ・ 模擬した走行速度に自動追従可能な向かい風送風機
 - ・ 他の制御システム（ドライビングシミュレータなど）とのリンク動作用インターフェイス



※1：パワーユニットあたり 400VAC 三相電源と、コントロールユニットあたり 120VAC、あるいは、240VAC 単相電源が必要

※2：NEDC = New European Driving Cycle（新欧州ドライビングサイクル）

※3：ECE = Economic Commission for Europe（欧州経済委員会）

※4：FTP = Federal Test Procedure（連邦テスト法）

※5：WLTP = Worldwide harmonized Light vehicles Test Procedure（乗用車等の国際調和排出ガス・燃費試験法）

【製品データ】

製品名： ハブ結合式シャーシ・ダイナモメータ・システム「ROTOTEST[®] Energy[™]」

標準価格： 8,000 万円～4 億円（税別、システム構成・モデル・オプションによる）

販売目標： 初年度 1 億 6,000 万円、次年度 3 億円

販売開始： 2016 年 2 月 22 日

<Rototest 社について>

Rototest 社は、1988 年にスウェーデン・ストックホルム南部にて創業、自動車会社からのパワートレインのエネルギーマネジメントに関する受託試験・コンサルタントを行ってきました。試験に必要な技術を独自に開発・製品化することで、高い評価と品質を持つグローバルな試験システムサプライヤと多くの顧客から認知され、現在に至ります。複数の新たな特許技術を採用した最新のシャーシ・ダイナモメータ・システム「ROTOTEST[®] Energy[™]」を 2008 年からリリースしています。

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、昭和 28 年の設立時より「技術と情報」をキーワードに日本の技術発展に寄与することを使命として、主として最先端の「測るツール」を欧米の電子計測器メーカーより輸入し、日本の研究・開発者に提供してきました。さらに、「電子技術センター」における修理、校正、技術サポートや自社製品の開発、「テクノロジーインターフェースセンター」で行うお客様向けの各種セミナー、トレーニングなどの取組みは、460 名を超える全従業員の約 8 割を占めるエンジニアの技術力に裏付けられています。東陽テクニカはこれからも「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、「テクノロジーインターフェース」の使命を果たすべく努力してまいります。

東陽テクニカ Web サイト：<http://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 機械制御計測部 (※ 2015 年 10 月 5 日付で、営業第 2 部から名称変更いたしました)
TEL : 03-3245-1242 (直通) E-mail : ele2@toyo.co.jp
「ROTOTEST[®] Energy[™]」サイト：
http://www.toyo.co.jp/mecha/products/detail/ROTOTEST_Energy.html

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。